

# 平成25年度 会務・事業計画

## 1 会務

- 1 理事会…… 1回
- 2 常任理事会…… 8回
- 3 その他…… 副理事長会、事務局会、各委員会、支部長会議等は必要に応じて開催する。

## 2 事業

### 1 競技委員会

#### 《重点施策》

- ア、平成25年度「全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会」を実施するに当り、実業団連盟及び西濃支部との組織強化を図る。
- イ、県協会が主管する特別大会の円滑なる競技運営を図る。  
・2013/14 V・リーグ 岐阜大会
- ウ、県内競技会の日程調整及び会場を確保し、円滑な運営を行う。
- エ、県内会場の施設・設備及び料金を調査し、会場確保に活用する。
- オ、JVA-MRSによる競技会参加申込みを推進する。  
(各連盟の方針により書類申請も可とする)

#### 《会議・研修等》

- ア、東海連盟競技委員長会議への参加（5月・12月）
- イ、全国競技委員長研修会への参加（3月）
- ウ、県内競技委員会の開催（3月末）

#### 《その他》

- ア、備品・消耗品の管理強化

### 2 審判委員会

#### 《重点施策》

- ア、審判判定基準の確立とゲーム運営の円滑化を図る。
  - a) 全国6人制審判講習会及び全国9人制審判講習会へ参加して、改正されたルール及びその取り扱い、そして判定基準などを正確に理解するように努める。
  - b) 東海ブロックA級審判員研修会へ参加して、指導的立場のA級審判員の判定基準及び取り扱いの統一化を図る。
  - c) 県内・各地区・各種別審判伝達講習会を開催し、審判員に対し、競技規則及びその取り扱いに関する一層の理解と正確なルールの適用を求め、ゲームを円滑に運営できるように指導する。□
- イ、実働審判員の数を増やすとともに底辺の拡大を図る。
  - a) JVA-A級審判員資格取得審査講習会に参加する。
  - b) JVA-B・C級審判員資格取得審査講習会を実施する。
  - c) GVA-A・B級審判員資格取得講習会を実施する。
  - d) 若手審判員や女性審判員の人材を発掘し、育成に努める。
  - e) 各種別において、帯同審判員制度を確立して、新しい審判員の発掘・育成に努める。
  - f) 生涯スポーツ社会で活躍できる熟年層スタッフの活動機会を広げる。
- ウ、審判技術向上のための研修に努める。

- a) JVA 6人制A級審判員強化事業及びJVA 9人制A級審判員強化事業、JVAレフェリースクール（Vスクール）に参加して、トップレベルでの審判実践が行なえるような審判技術を習得する。
  - b) 全国ビーチ・バレー審判研修会に参加して、スキルアップに努める。
  - c) 全国ラインジャッジ・クリニックに参加して、ラインジャッジのスキルアップに努める。
  - d) 全国上級判定員認定講習会に参加して、判定員のスキルアップに努め、資格を得る。
  - e) 技術統計判定員認定講習会に参加して、判定員の技術を学び、資格を得る。
  - f) 【第65回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会】に向けて、事前講習会を開催して審判員のスキルアップに努める。
  - g) 全国大会・東海大会へ積極的に審判員を派遣する。
- エ、中堅審判員の指導力向上に努め、その育成を図る。
- a) 各種競技会において、コントローラーなど指導的役割を務められる人材の育成に努める。
  - b) レフェリー・セミナーを実施して、指導的立場の審判員の育成及び指導方法の統一化を図る。
- オ、審判委員会の組織の充実を図り、審判員の把握に努める。
- a) 各種別委員会及び各地区委員会の充実を図る。
  - b) 各部会の充実を図り、審判委員会の運営の円滑化に努める。
- カ、審判委員会の事業及び活動を広く伝え、審判活動の普及・発展に努める。
- a) ホームページを通じて、審判委員会の事業や活動を広く伝える。
  - b) ホームページを通じて、競技規則及び取り扱いを正確に伝える。
- キ、審判員の地位向上と審判活動の環境向上に努める。

## 《事業計画》

### JVA・東海ブロック事業計画

No.	事業名	期日	場所	人数
1	平成25年度全国9人制審判講習会	4月7日	群馬銀行(群馬)	3名
2	平成25年度東海ブロックA級審判員講習会	4/13~4/14	パナソニック電工(津市)	10~12名
3	平成25年度全国ビーチ・バレー審判研修会	4/13~4/14	川崎市	1名
4	平成25年度全国ラインジャッジ・クリニック	4/30~5/2	大阪府立体育会館	1~2名
5	平成25年度6人制レフェリースクール(Vスクール)	9月1日	関市総合体育館	1名
6	平成25年度A級審判員資格取得審査講習会	8/10~14	近畿大学(東大阪市)	2名
7	平成25年度JVA 6人制A級審判員強化事業	12月	東京	数名
8	平成25年度JVA 9人制A級審判員強化事業	H26.1月	京都・大阪	数名
9	平成25年度全国審判委員長研修会	H26.3.22	東京	1~2名
10	平成25年度全国6人制審判講習会	H26.3.23	東京	5~6名
11	平成25年度全国判定員指導員研修会	H26.3.23	東京	1名
12	平成25年度全国9人制審判講習会(※2回目)	H26.3.30	大阪	3~4名
13	東海連盟審判委員長会議	5月・12月		2名
14	全国・中部・東海大会への審判員の派遣	※	各地	※

※【12】の平成25年度全国9人制審判講習会(2回目)は26年度の前倒し。平成26年度からはその年度内に、全国9人制審判講習会を実施する。

### 県内事業計画

No.	事業名	期日	会場
1	平成25年度岐阜県6・9人制審判伝達講習会	4/20	関市総合体育館
2	全日本9人制実業団女子選手権大会事前審判講習会	5~7月	未定
3	審判員指導者講習会(レフェリー・セミナー)	10~1月	未定
4	2013/14Vリーグラインジャッジ・技術統計員研修会	※	※
5	JVA-B/JVA-C級審判員資格取得審査講習会	※	※
6	GVA-A/GVA-B級審判員資格取得審査講習会	数回	各地区
7	平成25年度審判員総会	H26.2月	中濃地区
8	審判常任委員会・審判運営委員会	4~5回	各地
9	県内大会への審判員の派遣	※	※

### 3 指導普及委員会

#### 《重点施策》

- ア、若年層バレーボール人口の拡大および競技者の普及の推進  
(小中学生を中心とした低年齢層の増員)
- イ、バレーボール指導者の育成・資質向上および組織作り
- ウ、各支部および加盟団体との連携を図り、バレーボールの指導・普及に努める
- エ、講習会・研修会の開催

#### 《事業計画》

- ア、スポーツ指導員養成講習会を開催する
- イ、都道府県別指導者義務研修会を開催する
- ウ、ソフトバレーボールの小学生への教材化研修会を開催する
- エ、各支部、種別の指導普及委員と連携し、各種事業への支援を行う

### 4 競技力向上対策委員会

#### 《重点施策》

- ア、長期的展望にたった競技力向上対策の実践
- イ、小・中・高・大学の一貫した強化対策事業の推進を図る
- ウ、委員会の組織の充実を図る

#### 《事業計画》

- ア、強化指定チームにおいて強豪チームを招待しての練習会の開催
- イ、ジュニアグロウアップ作戦事業での小・中学生の強化育成
- ウ、バレーボール教室による地域の底辺拡大と優秀選手の発掘

### 5 事業委員会

#### 《重点施策》

- ア、Vリーグ、全国大会を企画し、適正に運営する。
- イ、競技役員、補助役員の組織化を図る。
- ウ、各部署（競技、審判、総務）の横の連携を図る。

#### 《事業計画》

- ア、Vリーグ開催地担当者会議への参加
- イ、Vリーグ実行委員会の開催
- ウ、各部署の打ち合わせ会議の開催
- エ、全国大会、東海大会の実行委員会の開催

### 6 障がい者委員会

#### 《重点施策》

- ア、聴覚・知的・精神の各障がい者チーム及び岐阜県障害者スポーツ協会等の関係団体との連携を図り、体制及び組織作りの推進する。
- イ、各聴覚・知的・精神の各障がい者バレーボール競技者の普及と全国障害者スポーツ大会出場及び上位入賞に向けた競技力の向上の推進する。

#### 《事業計画》

- ア、聴覚・知的・精神の各担当者及び岐阜県障害者スポーツ協会担当者等との打ち合わせ会議の開催
- イ、競技力の向上のための練習会及びバレーボール講習会等の開催

## 6 事務局

### 《事業》

- ア、『平成25年度 バレーボール要覧』のHPへの掲載
- イ、大会結果のHPへの掲載
  - ①大会結果の早期把握に努め、正確かつ迅速に結果を掲載する
  - ②大会組合せについても、出来るだけ掲載出来るように努める
- ウ、各種特別事業の企画・運営
  - ①特別事業の実施は、早期に企画し実行委員会により運営する
  - ②各支部での開催時には、全面的な協力体制を図る

### 《会計》

- ア、予算に基づき、円滑並びに適正に執行する
  - ①会計の明朗化、迅速化、適正化に努める
  - ②証拠書類の完備、振込等による支出、複数による調書の確認を行う
- イ、積極的な広報活動及び広告等収入のアップを図る
  - ①賛助会員の発掘に努める

### 《連絡調整》

- ア、理事・常任理事会の召集
- イ、各関係機関との連絡調整を図る
  - ①関係機関の対応者の分担制を敷き、迅速な対応に努める
  - ②各委員会との連絡を密にし、迅速な対応に努める
- ウ、その他慶弔等に関する諸連絡
  - ①慶弔に関する情報の早期入手、早期連絡を図る
  - ②正確性、迅速化を図るため、メールを活用した連絡網並びに連絡方法の改善を図る

### 《重点施策》

- ア、事務局体制の整備を図る
  - ①各支部・種別の事務局長（総務委員長等）と事務局との連携を緊密にする
  - ②各種県内大会・東海大会・全国大会の円滑な事務処理並びに会計処理に努める
- イ、協会ホームページの充実について
  - ①ホームページの内容を充実する

岐阜県バレーボール協会ホームページアドレス  
<http://www18.ocn.ne.jp/~gva-ko>